

東京都住宅供給公社 第117回評議員会議事録

- 1 開催日時 平成30年3月28日（水曜日）午後2時から午後2時49分まで
- 2 開催場所 京王プラザホテル47階あおぞら 東京都新宿区西新宿2-2-1
- 3 出席者
 - (1) 評議員総数 12名
 - (2) 出席評議員 11名
評議員 米川 大二郎 評議員 増田 一郎 評議員 中山 信行
評議員 高橋 信博 評議員 池川 友一 評議員 足助 紀彦
評議員 加藤 英夫 評議員 齋藤 明 評議員 佐々木 宏
評議員 千葉 茂寛 評議員 野口 宏幸
 - (3) 出席した役員数 6名
理事長 安井 順一 理事 細渕 順一 理事 瀧本 裕之
理事 弘津 新太郎 理事 今村 保雄 監事 廣瀬 秀樹
 - (4) その他の出席者 10名
公社住宅事業部長、少子高齢対策部長、住宅計画部長、住宅営繕部長、
営繕・工事監理担当部長、公営住宅管理部長、窓口運営部長、総務部長、
総務部担当部長、総務部担当部長
- 4 議長
評議員 佐々木 宏
- 5 議題
 - 第1 平成30年度事業計画
 - 第2 平成30年度予算
- 6 議事の経過
 - (1) 事務局より、評議員総数12名のうち11名が出席しており、評議員会規程第七条第三項により本会が成立していることを報告した。
 - (2) 安井理事長の挨拶の後、佐々木議長が議事録署名人の選出方法を諮り、議長一任の声を受けたため、米川大二郎評議員及び加藤英夫評議員を議事録署名人とすることを諮り、了承を得た。
 - (3) 佐々木議長は、議題第1及び議題第2は関連があるため一括して公社から説明を受け、その後意見を受けることを評議員に確認し、細渕理事が議題第1及び議題第2について説明した。

佐々木議長が意見等の有無を確認したところ、評議員から主に以下の意見等があった。

- ・ コーシャハイム向原ガーデンコートのような、福祉・保育施設を併設した住宅を整備していくことは大変重要なこと。
- ・ 少子高齢化社会におけるニーズへの対応は、ハード面だけではなくソフト面も非常に重要で、買い物支援あるいは高齢者向けのサービスなどを充実させていく必要がある。
- ・ 荒川区施設の指定管理業務の公募に応募し選定されたようであるが、今後も、全体の業務展開の中でこうしたことについて前向きにチャレンジしてほしい。
- ・ 都営住宅の共益費徴収業務については、高齢化を控えて、各自治会も大変困っていると思うので、その自治会のためにも、公社としても、そういう面にもしっかり対応してほしい。
- ・ 住宅内で子供が落書きしたり、居住者がカスタマイズしても、退去時の原状回復が不要となるD I Y住宅があればいいとの声がある。こうした仕組みの導入について検討してみてもどうか。

以上により、第117回東京都住宅供給公社評議員会の議事を全て終了し、佐々木議長は午後2時49分に閉会を宣言した。

平成30年5月25日

議 長 評議員 佐々木 宏 ⑩

議事録署名人 評議員 米 川 大二郎 ⑩

議事録署名人 評議員 加 藤 英 夫 ⑩